

活ハマまつり

活イカ祭り

【特集】

なかどまりPR大作戦！
SBP活動目誌
平成27年度決算

【スポットライト】

相撲大会
敬老会
猿賀神社例大祭

【まちの話題】

交通安全協会表彰報告
戦没者追悼式
スリランカ視察団来町

【お知らせ】

町民文化祭のお知らせ
避難情報の種類
年金相談会のお知らせ



なかどまり PR 大作戦！

9月9日(金)、中里小学校6年生が修学旅行で訪れたJR東日本函館駅前で町のPRを行いました。児童らは、駅前を通りかかった人を呼び止め、町のパンフレットや自分たちで作ったシジミの殻を使ったストラップなどを配ったり、「中泊町のことを知っていますか？」とアンケートを取ったりしました。

工藤珠奈さんは「39人にインタビューをして、そのうち11人が中泊町を知っていたので、とてもうれしかったです。PRがんばってね」と声をかけられて、もつとうれしくなりました」と笑顔を見せていました。担任の相澤英知教諭は「PR大作戦は、町の協力あつての取り組み。子どもたちの郷土愛を函館市内で発信できたことがよかった」と話していました。



函館で中泊町をPR



同月10日(土)、11日(日)は函館市で、はこだてグルメサーカス2016が開催され、当町からは活ハマクラブなどが参加しました。活ハマクラブでは、サザエ入りのホルモン焼きやジャンボサザエ串などの特産品を販売し、行列ができるほど好評でした。代表の佐藤英樹さんは「自分たちの活動や町のPRができたと感じている。またこういった機会があれば参加していきたい」と話していました。

また、会場では金多豆蔵人形芝居が行われ、大勢の来場者で会場はいつぱいになりました。劇が始まると、会場からは笑い声や拍手が聞こえていました。



中里高校 S B P 活動日誌

ソーシャルビジネスプロジェクト

2年 竹谷 雅

私が三重県で行われた全国SBP交流会で学んだことは、青森津軽SBPの活動にはもっと工夫が必要だということです。

他の団体のプレゼンテーションを聴いて、青森津軽SBPはまだまだ完成には遠いと感じました。例えば南伊勢高校では、直筆の手紙を入れていました。その他にも、自分たちで商品を開発している学校もあり、どうすれば商品が売れて活性化につながるかということをやっと考えて実行していました。

青森津軽SBPは3校連携という形を取っていることもあり、まだ活動が始まったばかりで3校が集まるのが難しく大変です。そのため、一つのことを決めるのに時間がかかってしまい、今は商品やデザインを決めることで精一杯になっています。他の団体の工夫や良いと思う所を取り入れ、自分たちのオリジナルの物を作りたいと思います。

課題も見つけることができ、他県の人も交流ができて、とても有意義な時間を過ごすことができました。



1年 大屋 レナ

私たちは、SBP交流会に参加するため、三重県に行ってきました。交流会では、青森県の鱈ヶ沢高校と木造高校深浦校舎のSBPや、三重県、沖繩県、富山県のSBPが集まり、それぞれの町の特産物を販売しました。販売は、古川愛華さんと私でパンフレットを配りながら呼び込みをし、他の4人が店員をしました。2時間かけて商品を販売しましたが、お金を稼ぐ大変さがわかりました。どのような商品が売れるのか分かったので、これからの活動に活かせられるといいなと思いました。

他県の高校生とも交流し、仲良くなることができました。嬉しかったです。とても充実した夏休みになりました。



1年 佐々木 彩乃

SBP交流フェアに参加してみて、高校生のうちにとてもよい体験をさせてもらったと思いました。特に、3日目の販売会のときは、楽しかったし、学ぶことも多くあったと思いました。まず、販売会という普段体験できないことができたこと。私は、将来自分の作ったものを売ったりする職につきたいと思っていますし、いかにしてスムーズにお客様に商品を買ってもらえるかなどを考えるいい機会になりました。今度、同じような機会があれば、呼び込みも体験してみたいと思いました。

今回の交流フェアは、これからの自分たちにとって、大きな一歩になってくれると思うし、失敗したことがあったとしても、それも糧になっていくと思います。ですので、今回の交流フェアに関わった全ての人に感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。



1年 古川 愛華

初めて作ってもらった自分用の名刺を持って、期待を胸に私たちは三重県に行ってきました。三重県で行った交流フェアでは、青森県の他にも、福島県、三重県、沖縄県などたくさんの人と交流してることができました。

SBPの活動をし、地域のために力になりたいと同じ志を持った人たちと出会い、たくさん仲良くなる事ができて本当に嬉しかったです。また、発表会の方では、他の県の人たちの発表を見て、私たちがよりももっとたくさん活動していて、私たちがまだまだだなと思いました。そして、来年までに私たちがもっと活発に活動して、他の高校のように素晴らしい内容になればいいなと思いました。



1年 野上 凌

今回のSBP交流フェアでは、他県で活動しているSBPの取組を知ることができ、とても勉強になりました。

僕たちは、町特産品の商品販売を行いました。初めは声を出すのが少し恥ずかしく、なかなか声を出せませんでした。慣れてきて大きな声を出せるようになって、最初は素通りしていく人が多く、とても悲しかったです。しかし、声掛けをしているうちに見に来る人も多くなり、初めて商品が売れた時はとても嬉しかったです。その後も呼びかけを続け、どんどん商品が売れ、1つの商品を完売することができてとてもよかったです。

この交流フェアでは、色々な人と交流することができ、様々なことが学べたので、もしまたこのような機会があったら、行きたいなと思いました。



1年 小寺 諒平

SBPの活動による3泊4日の他校との交流はとても良い刺激になりました。

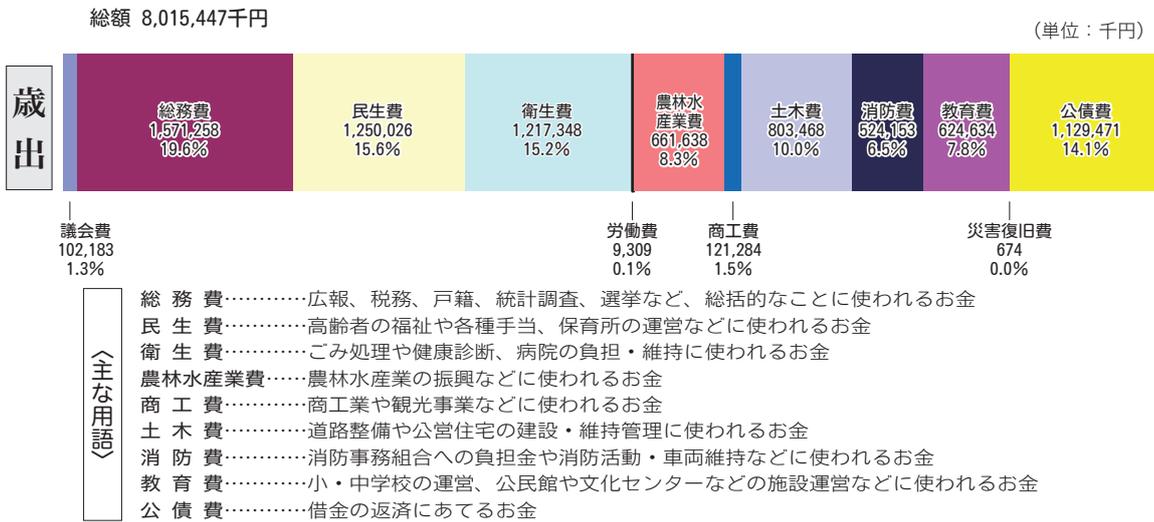
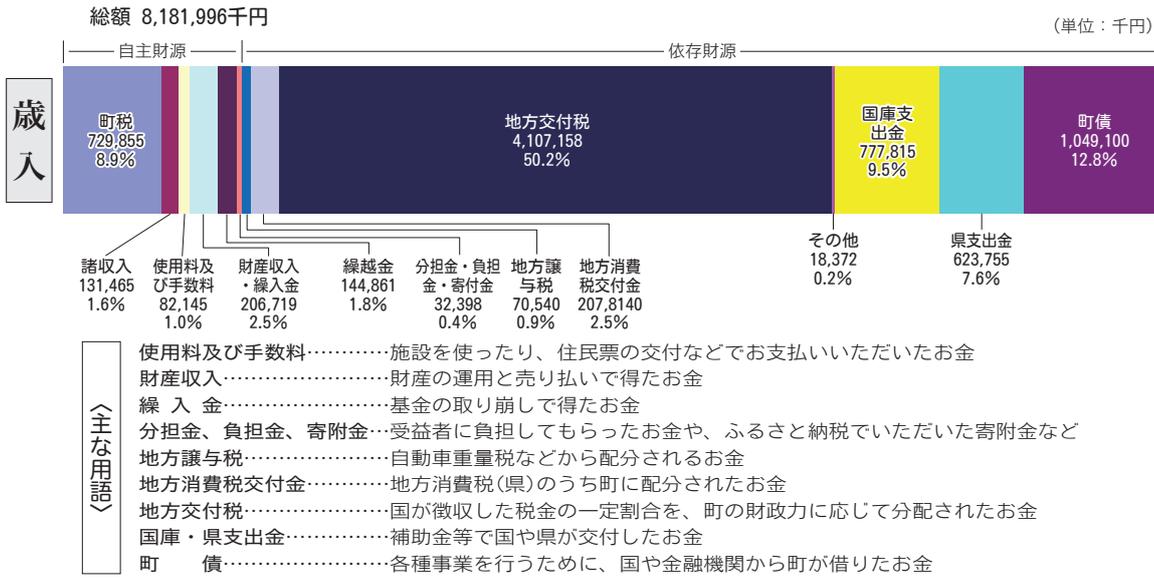
交流会3日目に行われた計画発表会では、自分達の計画の甘さを思い知りました。SBPの活動は地域の特産品などを活かして、その地域を活性化させようというものです。他の学校は本当にすごかったです。それぞれの計画が、地域の特色を最大限に活かしたもので、かつ自分達の学校にしかできない他には真似できないような計画でした。それに対し僕たちは、発足して間もないということもありましたが、あまりいい計画とは言えませんでした。

しかし、この交流会は、ただ計画の質を比べるためだけの機会ではありません。この発表会を通して、自分達の計画をさらによりよいものにしていこうと思います。



1 一般会計の概要

福祉や教育など、さまざまな場面で使われる一般会計。町の台所は、左で紹介している「特別会計」以外は、すべて一般会計で処理しています。



※四捨五入しているため一部合計が合わない場合があります

入ったお金、払ったお金の内訳を紹介します

2 財政健全化判断比率

この数値が基準を上回ると、財政運営が厳しいとして国に指定されます。町は、いずれの基準も下回りました。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成25年度	—	—	13.8%	106.7%
平成26年度	—	—	12.6%	69.8%
平成27年度	—	—	10.6%	88.5%
早期健全化基準	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.0%	30.0%	35.0%	

〈各指標の解説〉

- 実質赤字比率……広い目的に使われる「一般会計」の赤字額が、地方税や地方交付税等の財源規模(標準財政規模)と比べてどのくらいあるかを指標化したものです。
- 連結実質赤字比率……「一般会計」だけではなく、特別会計も含めた全会計を合算し、町全体としての赤字額を指標化したものです。一般の会社などで行われている「連結決算」と同じ意味合いを持ちます。
- 実質公債費比率……借入金の返済やこれに準ずるものが、標準財政規模に対してどのくらいあるかを指標化したものです。この数字が大きいくほど、借入金返済に追われ、資金繰りが苦しいということになります。
- 将来負担比率……借入金の返済や将来負担することになるものの残高を、標準財政規模に対してどのくらいあるかを指標化したものです。この数値が大きいくと、現在の負担はそれほどなくても、将来必要になる負担が大きいくということになります。

こんな事業を実施しました

プレミアム商品券 発行事業

36,466千円

町内の消費喚起・拡大を図るため、プレミアム付き商品券を発行しました。

3 各会計別の概要

一般会計のほか、町には特定の事業を行う目的で設置される特別会計があります。

(単位：円)

	収入	支出	差引額
一般会計	8,280,183,000	8,015,447,372	264,735,628
国民健康保険(事業勘定)	2,532,391,903	2,648,417,420	▲ 116,025,517
国民健康保険(診療施設勘定)	162,526,235	162,526,191	44
介護保険事業	1,605,113,062	1,585,214,305	20,228,757
農業集落排水事業	40,218,263	39,855,787	362,476
漁業集落排水事業	21,405,104	20,870,882	534,222
特別養護老人ホーム静和園事業	340,078,590	333,821,833	6,256,757
後期高齢者医療	251,373,517	251,110,628	262,889
水道事業(収益的)	361,665,929	266,726,244	94,939,685
合計	13,595,285,603	13,323,990,662	271,294,941

こんな事業を実施しました

中泊メバル膳 開発関連事業

6,912千円



新・OMOTENASHIで当地グルメ「中泊メバルの刺身と煮付け膳」を開発しました。また、メバル膳のサンプルを作成し、各店舗に設置しました。

こんな事業を実施しました

小・中学生医療費助成事業

10,210千円



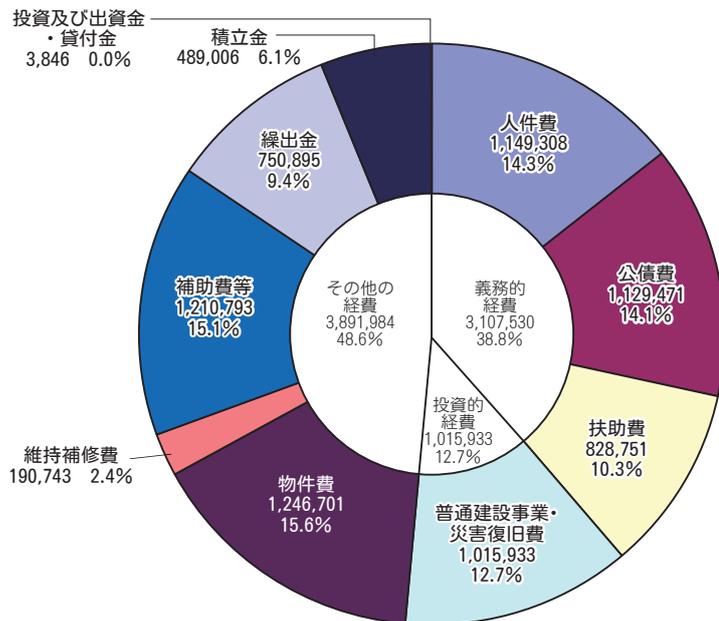
小・中学生が医療保険で医療の給付を受けた場合の自己負担に係る費用を、その保護者に対して支給しました。

4 そのほか

●一般会計の性質別歳出

使ったお金の性質によって分けた表です。

(単位：千円)



●借金(公債費)残高

(単位：千円)

	平成26年度末	平成27年度末	比較増減
一般会計	11,233,066	11,268,490	35,424
国民健康保険	227,844	211,531	▲ 16,313
介護保険事業	0	0	0
農業集落排水事業	274,531	252,373	▲ 22,158
漁業集落排水事業	195,438	182,226	▲ 13,212
特別養護老人ホーム静和園事業	42,000	37,463	▲ 4,537
水道事業(企業債)	1,992,236	2,328,028	335,792
合計	13,965,115	14,280,111	314,996

平成27年度

決算特集

大賑わいの浜

第3回活ハマまつり開催

中泊活ハマクラブが、9月4日(日)小泊漁協前お祭り広場で第3回活ハマまつりを開催し、新鮮魚介類や手づくり商品が販売された会場には、家族連れら約1500人が来場しました。

まつり開会では、駆け付けた町イメージキャラクターが新作ダンスを披露し会場を盛り上げました。来場者へ感謝を込めて行われた振る舞いでは、下前漁業婦人部のイカ飯と十三漁業研究会のしじみ汁が用意され、長蛇の列となりました。また、活イカ釣り体験は子どもたちに大人気で、水を掛けられながらも笑顔で釣り上げていました。

今年、目玉イベントとして、もずくわんこ早食い競争とサザエのふた飛ばし



サザエのふた飛ばし世界大会

世界大会を行いました。もずくわんこ早食い競争では、酔がたくさん入ったもずくを制限時間内に何杯食べられるかを競いました。あまりの酸っぱさに出場者は苦戦していました。サザエのふた飛ばし世界大会では、食べたサザエのふたをステージ上からおもいつきりとばし飛距離を競いました。記録が更新されると会場からは大きな拍手が送られました。また、ステージでは、地元夢幻天舞のよさこい演舞や「なかやまきんに君」によるエンターテインメントショーで盛り上がりました。

来場者らは「食べ物ものはどれも美味しかったし、早食いやふた飛ばしもおもしろかった。また機会があれば来たいです」と満足げに話していました。



振る舞いに大行列

気迫あふれる相撲

第2回宝富士杯・阿武咲杯争奪小中学校相撲大会

中泊町相撲協会が主催する第2回宝富士杯・阿武咲杯争奪小中学校相撲大会が8月30日(火)町営相撲場で行われ、県内の児童生徒が出場しました。大会には阿武咲関が招待され、開会式では「気迫のある元気な相撲を期待しています」と激励しました。

団体戦は、小学校低学年と高学年、中学校の



阿武咲関が見守る中



はっけよい

部で行われ、県内の計28チームが参加。小学校1年から中学校3年までの学年別個人戦には県内の児童生徒104人が出場しました。

関取は審判席に座り、子どもたちの取り組みを真剣な目で見ていました。小学校6年と中学校3年の個人戦優勝者には、関取から優勝カップが手渡されました。

みんなで長寿を祝う

体育センターで
中泊町敬老会開催

敬老の日の恒例行事である中泊町敬老会が、9月19日(月)に体育センターで行われました。当日は町内各地域から約500人が参加しました。主催者である町長からは「年々顕彰者が多くなり嬉しい限り。皆さんには100歳を目指して長生きしてもらいたい」とあいさつがあり、88歳、ダイヤモンド婚、金婚を迎えた人へ顕彰状を贈りました。

今年結婚50周年となった小寺等さんは「顕彰を受けることができたのは、地域の皆様のおかげ。これからも健康に気をつけ、町の発展に寄与したい」と顕彰者を代表して謝辞を述べました。

敬老会の後は昼食を囲みながらの芸能発表会。工夫を凝らした仮装で登場するグループもあり、会場は拍手と笑いに包まれていました。



■88歳長寿者

派立上…中畑ユキ、井沼洋三／派立中…鈴木キン子／派立下…荒関清、荒関助四郎、神昭衛、古川専三郎、長尾敏子／向町上…工藤十三雄、荒関リツ、横山セツエ、石川アイ、加賀田テツ、米塚クニエ、前田フサ／五林…古川喜佐子、伏見長三郎、木村静子／宮野沢…外崎英子／深郷田下…小村キヨ、松谷タキ、阿部ミツエ／八幡…坂田キヨエ／大沢内…大川清、大川サカエ、大川秀／富野…鈴木房江／豊島…田中キヨエ、田中せつ／芦野…三上ミヨ、鈴木キミエ／若宮…白川ツセ、高松ナツ、鈴木チナ／上豊岡…長利勝義／下豊岡…米塚ミヨシ、塚本スサ／福浦…杉山おちゑ／竹田…佐野浅太郎／尾別…井沼キグ／上高根…木村サダ、沖崎年雄／下高根…野上恭蔵、佐々木 枝、小野美穂／薄市上…大屋ハル／薄市下…成田兼次、福士澄子、北畠ヨシ、北畠ツナ／今泉上…神チエ、小山内セツ、三上てる、小山内ヨシ、秋元セエ／今泉下…青山善之丞、成田清五郎／花丘町…野上キワ／若葉町…越野弘明、佐藤景子／新町1…秋元チヨ、岡本初恵、佐藤エチ、高橋ユキエ、種村文江／新町2…生田邦四郎、岡崎昭雄、佐々木ミワ／小泊派立…飯田道雄、磯野キヌエ／上町…小田桐トキエ、駒井正美／浜町…太田リチ、橋本ソワ／入舟…川嶋ツリ／折戸…成田瀧男／下前上…成田みさを、成田正彦、野崎テサ、山田リツ、山田りこ、龍野マキ／下前中…太田勘藏／下前浜…赤石タエ、磯野タミエ、丹場政一／温泉町…三上きよ

■ダイヤモンド婚(60年夫婦)

五林…小寺兼次・イツ、古川鐵之助・レイ子／宮川…古川義広・睦江／宮野沢…山本富正・キク、外崎正義・タキ／豊島…田中廣一・ふみ江／若宮…工藤留作・ツル／薄市上…小寺春雄・洋子／薄市下…小野兼雄・ハルエ

■金婚(50年夫婦)

派立下…今久蔵・せつ／向町上…岩間繁義・ミサオ／宮野沢…山本清實・則子／深郷田下…阿部勝雄・ハルエ、阿部鐵男・悦子／大沢内…佐藤實・美和子／ニタ見…外崎義信・ツセ／田茂木…高松宏・睦子／福浦…藤本健一・日出子／薄市上…野上公生・慶子／薄市下…小寺等・シヅエ、小寺弘美・トシ／今泉上…青山幸廣・幸子、蝦名誠・美代、三上三千治・札子／今泉下…三上睦男・フチ子／浜町…三和勝・ヒサ

中秋の名月に五穀豊穰を願う

富野山猿賀権現例大祭

旧暦の8月14日・15日にあたる9月14日(水)・15日(木)、富野猿賀神社で例大祭が行われました。14日は前夜祭として、グラウンドゴルフ大会を皮切りに、親子で踊る十五夜踊りが開催されました。十五夜の本祭は、地元富野こども園によるお遊戯、登山ばやし演奏、小学校相撲大会、舞踊(夢幻天舞、健康ダンス「べえ子ちゃん」)、満月仮装踊り大会などのイベントで盛り上がりました。

また、武田小、消防団、企業らが、豊作や安全などを祈り、五色旗とよばれる大きなのぼりを担ぎながら神社までの道のりを登山ばやしにあわせて練り歩きました。

小学校相撲大会では、武田小をはじめ、中里小、薄市小も参加。個人団体で争いました。この大会は、負けても豪華賞品をかけた3人抜きが



お供え物を運ぶ様子



仮装大会



あります。会場からは大きな拍手・歓声があがりました。祭のフィナーレは、もちろん満月仮装踊り大会です。今年も多くのチームがエントリーし、さまざまな仮装で優勝を目指して踊り続けました。



相撲大会



富野こども園によるダンス

米ケルかわされる

青森県全国ゆるキャラ相撲大会

青森県全国ゆるキャラ相撲大会が、9月18日(日)つがる市のイオンモールつがる柏で行われ、当町イメージキャラクターの米ケルが優勝を目指して出場しました。

県内からたくさんのゆるキャラが集まり会場を沸かせました。応援の声に励まされ準決勝まで勝ち進んだ米ケルでしたが、相手は(株)ミナミのピーちゃん。得意の押し相撲を仕掛けましたが、相手にかわされ土俵を割りました。試合には負けてしまいましたが、特別賞のハッスル賞をもらい、米ケルも喜んでいました。





交通安全活動に尽力

交通安全協会中里支部が表彰状

五所川原地区交通安全協会中里支部が五所川原警察署より3,500日間の交通死亡事故皆無の表彰をされ、9月5日(月)役場を訪問し小野町長に報告しました。

表彰を受けて横山聖子さん(派立上)は「支部一丸となって活動してきた結果。これからも交通安全活動をがんばっていきたい」と抱負を述べました。町長からは「みなさんのおかげで3,500日間という記録が達成された。今後とも交通安全活動をよろしくお願ひしたい」と感謝の言葉をおくりました。

東北・全国大会に出場！

中里中女子柔道部が町長を訪問

中里中学校の野上莉来奈さん(薄市上)と今楓香さん(今泉下)が9月7日(水)に小野町長を訪問し、今さんは東北中学校柔道大会3位入賞、野上さんは全国中学校柔道大会3位入賞の報告をしました。

それを受けて、町長は「二人ともとても素晴らしい結果だ。おめでとう」と話しました。野上さんらは「ありがとうございます。これまでの練習の成果を発揮できた結果です」と伝えました。



町の発展を誓う

戦没者追悼式

町戦没者追悼式が、8月31日(水)中央公民館で行われました。式には、遺族会や関係者ら約100人が追悼に訪れました。国歌斉唱、黙禱に続き、遺族会主催の慰霊祭が行われ、各代表者が玉串を捧げました。式辞では、小野町長が「戦後71年を経た今も忘れられない深い悲しみが胸に迫る。先人たちが築き上げた歴史、文化、施策を糧に誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて力強く進んでいく」と述べました。また、県知事、県遺族会、中

里遺族会代表が追悼の辞を述べました。最後は、参列者全員が慰霊碑に菊の花を献花し、祈りを捧げていました。



美味しい毛豆に大満足

薄市こども園園児が摘み取り体験・試食会

5月に種まきをした毛豆の摘み取り体験が、9月15日(木)薄市こども園で行われ、園児や保護者、五所川原農林高校の生徒ら合わせて約50人が参加しました。

毛豆は、野上健さん(上高根)の園地から30キロを五農生が収穫。園児らは自分たちが植え、大きく成長した枝から毛豆を丁寧を外しました。その後、塩ゆでにしてみんなで味わいました。摘み取り体験・試食会をした園児たちは「簡単に取れて楽しかった。毛豆がすごくおいしかった」と話していました。



町の農業を参考に

スリランカから視察団来町

南アジアに位置するスリランカから、かんがい水資源管理省のラトナヤケ・ウィマラナンダ次官ら3人が9月6日(火)、当町を訪れ、芦野頭首工や農産物加工販売施設ピュアを視察し、日本の排水事業や農業について説明を受けました。

視察では若宮機場なども見学し、農業用水の管理方法を学んだり、ほ場整備事業地区内の農家と意見を交わしたりしました。次官は「スリランカには加工施設がなく、農業用水を再度利用する排水施設も珍しかった。スリランカに必要な技術を学ぶことができた」と話しました。



漁港ってなに？

小泊小学校5年生が漁港の学習会

漁港のことを学ぼうと小泊小学校5年生が西北地方漁港漁場整備事務所などが開催した環境公共(環境に貢献する農林水産公共事業)で行う学習会に参加しました。

学習会は、日本海漁火センターで行われ、漁港の説明からスタート。漁港がどのような仕事をしているのか、消波ブロックの役割などを写真を交えながら説明しました。児童たちは真剣に話を聞き、メモをとっていました。その後は、消波ブロックが作られる場所に移動し、サザエのつぼ焼きを食べたり、地元で獲れた様々な魚介類とのふれあい体験をしたりしました。最後に、記念に設置する消波ブロックに名前や絵を描かせてもらい、特別な消波ブロックが完成しました。



今年最後の夏まつり

駅ナカ夏まつり

駅ナカのぎわいを感じてもらおうと、8月28日(日)駅ナカ「にぎわい空間」で夏まつりが行われ、200人が来場しました。まつりでは、花柳穂紀桜会の舞踊や、起きて夢見る会による「ふるさと交流歌謡ショー」、健康ダンス「ベえ子ちゃん」の踊りが披露され、来場者を楽しませました。最後は、ビンゴ大会で運試し。来場者らは、自分のカードに書かれた番号が読まれると、「よし」と声をあげてカードに穴を開けていました。景品があった来場者は「踊りも楽しかったし、景品も貰えてよかった。また機会があれば来たい」と話していました。



学校給食に食材提供

給食おもしろいやり隊が中里小を訪問

町内でとれた食材を学校給食へ提供している「給食おもしろいやり隊」の佐藤イネ子さん、田中恵津子さん、小野美恵子さんが中里小学校を訪れ、3年生児童と給食の時間を共にしました。訪問した8月26日(金)の献立はおもしろいやり隊のメンバーが育てたカボチャやトマトを使った夏野菜カレー。野菜が苦手な児童も「これなら食べられる」と話し、完食していました。児童らは「野菜がたくさん入っていておいしかったです。野菜を育てる大変さも聞いてよかったです」と話していました。





甘いメロンに大喜び

「イネ子のメロン」の収穫体験

メロンの収穫を体験してもらおうと、9月20日(火)佐藤イネ子さんが中里こども園の園児らと薄市小学校5、6年生を自身の畑に招待しました。代表でメロンを1つずつ収穫すると、子どもたちは順番にメロンを持ち上げて重さを確認していました。

その後、試食用のメロンを切り分けようとする時、子どもたちはその様子を目を輝かせて見つめていました。試食が始まると一斉に食べ始め、みんなでおかわりをしていた。

園児たちは「持ってみたら思っていたよりも重かった。メロンは甘くて美味しかった。もう一つ食べたい」と笑顔で話していました。

中央公民館で3泊4日の共同生活

中里・武田・薄市の小学生が通学合宿

中里地域の小学4～6年生を対象に、9月14日(水)～17日(土)の日程で通学合宿が行われました。今年度で14回目の開催となり、申込者は過去最多の41人となりました。児童たちは4つの班に分かれ、明の星短期大学の学生リーダーらとともに、自宅を離れて4日間を過ごしました。

買い出し、食事づくり、身じたくをして学校へ行くまで、児童が中心となって生活しました。最後の夕食には家族らも招待されました。心配そうに調理室を見ていた保護者の中には、一生懸命料理をする我が子を前に、涙を流している人もいました。



練習の成果！25m泳ぎました

B&G会長杯なかどまりっ子水泳記録会

8月28日(日)、B&G海洋センターで第2回B&G会長杯なかどまりっ子水泳記録会が開催されました。

参加者は少なかったのですが、ビート板を使っての25mバタ足競技、自由形25mを行い、夏休みに練習した成果を存分に発揮しました。

急ぎょ、実施したフリーリレーでは熱戦となり、保護者たちも大きな声で参加者を応援し、楽しい記録会となりました。



上手に漕げた！進めた！

プールでカヌー体験

9月19日(月)、B&G海洋センターでカヌー体験を実施しました。参加した児童らは、最初のうちは「パドルが重い」「うまく進めない」といっていましたが、慣れてくると、パドルをうまく使ってプール内をすいすい進んで楽しんでいました。

参加者から「また来年もやりたい」「楽しかった」、また、一緒に来た保護者からは「親も楽しみたい」というリクエストもありました。



中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

日本海沿岸津波講演会のお知らせ

問 県土整備部河川砂防課 ☎017(734)9662
問 あおもりの川を愛する会 ☎017(729)0922

県内の日本海沿岸で最も高い津波襲来が考えられる中泊町において、最新の津波に関する情報の提供から、住民の皆さんに理解を深めていただき、被害の軽減化と地域防災力の向上を目的として、日本海沿岸津波講演会を次のとおり開催します。

- 日 時…10月22日(土) 13時30分～
- 場 所…日本海漁火センター
- 参加費…無料
- 申込方法…出来るだけ10月18日(火)までに「あおもりの川を愛する会」までご連絡ください。当日の入場も大歓迎です。

*詳しくは、問合せ先まで。

「避難準備情報」と「避難勧告」、 「避難指示」の違い

問 役場総務課消防防災係 内 115

8月下旬に発生した台風10号は東日本、北日本に甚大な被害をもたらしました。この台風では当町でも防災行政無線を利用し、住民の皆さんに避難準備情報を発令し、最大35人が避難所に避難されました。

災害発生の恐れがある場合、発令される情報は「避難準備情報」のほか、「避難勧告」、「避難指示」があります。詳しくは次のとおりです。

避難準備情報…今後、避難勧告が発令される可能性が高いときに、住民の皆さんに避難の準備を促すものです。特にお年寄りやお体の不自由な人など、移動に時間がかかる要配慮者を早期に避難させるため、呼びかけるものです。

避難勧告…災害の発生する恐れがある場合に、避難のため立ち退きを進めるものです。

避難指示…災害が発生している、もしくは発生する恐れが非常に高いと判断される時に発せられ、避難勧告よりも危険が切迫し、避難のため立ち退きをさせるものです。

今後も、町としては災害の危険度に応じて、防災行政無線を利用し、情報提供しますので、住民の皆さんもご理解の上、避難などの準備をすすめられるようお願いいたします。

なかどまり 町民文化祭開催

問 中里会場…中央公民館 ☎57-2341
問 中泊会場…教育委員会小泊事務所 ☎64-2679

今年度は次の日程で開催いたします。皆さまのご来場、作品の出品など町民文化祭へぜひご参加ください。町民文化祭期間中は、地域連絡バスを無料運行いたします。ご利用ください。日程や内容などは折込のパンフレットをご覧ください。

【小泊会場】

- 期間…10月22日(土)～23日(日)
- 会場…日本海漁火センター

【中里会場】

- 期間…10月28日(金)～30日(日)
- ※10月28日はパルナスホールで中里地域小学校学習発表会となります。他のイベント展示作品の鑑賞などは10月29日、30日の2日間です。
- 会場…パルナス・中央公民館・体育センター・中里保健センター・老人福祉センター

《出品作品例》習字、絵画、写真、盆栽、文化刺繍、ちぎり絵、押し花、切り絵、凧絵、手工芸など。

また、10月28日(金)13:30からパルナスにおいて、青森明の星短期大学の公開講座としてオペラ歌手の三上伸和氏、三上千加枝氏によるオペラ公演を開催します。

曲目：アヴェマリア、フニクリ・フニクラ、秋の歌のメドレー他



町民映画会を開催

問 教育委員会社会教育課 ☎ (69)1112 内 26



文化の日になみ、町民映画会を開催いたします。ご近所お誘いあわせのうえご鑑賞ください。

■日時…11月3日(文化の日)13時00分～開場

■場所…総合文化センター「パルナス」ホール

■上映作品…アンダンテ～稲の旋律～

■チケット…前売券500円(当日800円)

※チケットは町役場総務課・小泊支所・パルナスで販売しています。

西部クリーンセンターからのお知らせ

問 西部クリーンセンター(稲垣)
☎ (46)2141

10月12日(水)から29日(土)まで
破砕機修理に伴い、「畳・タ
ンス・長さ60cm以上の木材な
ど」の可燃粗大ごみの受入れ
を停止します。

ご不便をおかけしますがご
協力お願いします。

なお、太さ10cm以上の木材
は、常時受け入れできません
のでご注意ください。

浄化槽を正しく使いましょう

問 (社)青森県浄化槽検査センター
☎ 017(726)9500
問 弘前環境管理事務所
☎ 0172(31)1900

浄化槽は、微生物の働きを
利用して汚水を浄化するため、
適正な管理が必要です。その
ため、浄化槽法では次のこと
が義務付けられています。

①定期的な保守点検

②年1回の清掃

③法定検査の受検(使用開始
後および年1回)

法定検査は、浄化槽が適正
に維持管理され、本来の浄化

機能が十分に発揮されている
かを判定するもので、一般社
団法人青森県浄化槽検査セン
ターが行います。

また、浄化槽の使用開始時
や廃止時、管理者の変更時な
どには、弘前環境管理事務所
への届出などが必要です。

表示登記無料相談会開催

問 県土地家屋調査士会
☎ 017(722)3178

青森地方法務局職員と土地
家屋調査士が不動産の表示に
関する登記、筆界特定手続な
どの相談会を次のとおり開催

受検生のみなさん

中里高等学校で夢を叶えませんか!!

問 中里高等学校 ☎ (58)3149

入学者選抜実施日……平成29年3月8日(水)

合格者発表……平成29年3月14日(火) 9:00

【定員に満たない場合】

再募集実施日……平成29年3月17日(金)

再募集合格者発表……平成29年3月21日(火) 9:00

※高校教育改革基本方針において中里高等学校は地域校として
新たにスタートします。

※平成34年度までに西北五地区で6学級減～8学級減と見込
まれていますが、毎年の入学者が20名以上の場合には学級
減の対象とならず、無条件で存続します。

※4年連続でいじめや非行はありません。

※過去5年間で計6名が国公立大学へ合格しています。

※3年連続で希望進路を100%達成しています。

※生徒と先生の信頼関係がとて厚いです。

EM活性液を希望者に 無料提供します

問 役場環境整備課衛生係 ☎ 234

配布場所

○中里地域…武田公民館

○小泊地域…旧商工会前車庫
すくすくしたまえ館

配布期間

○10月28日(金)まで

※希望する人は、適当な入れ
物(ペットボトルなど)を持
参してください。

出張年金相談開催

のお知らせ

問 弘前年金事務所お客様相談室
☎ 0172(27)1339

日本年金機構弘前年金事務所の職員が中泊町で次のとおり年金相談を実施します。

■日時：11月17日(木)
10時～15時

■場所：総合文化センターパルナス 研修室
■相談内容：年金給付請求に

関する相談及び手続き

■予約受付期間：実施日の1週間前まで(混雑や待ち時間を考慮し、完全予約制となります)

青森県最低賃金改正

のお知らせ

問 青森労働局労働基準部賃金室
☎ 017(734)4114

青森県最低賃金が改正されます。金額などは次のとおりです。

■時間額：716円(平成28年10月20日から)

青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者と、労働者を一人でも使用している使用者に適用されます。

製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金が定められています。

詳しくは、青森県労働局ホームページからもご覧いただけます。

「女性の人権ホットライン」強化週間

問 青森地方方法務局人権擁護課
☎ 017(776)9024

青森地方方法務局および県人権擁護委員連合会では、下記の強化週間中、平日の電話相談時間を延長し、土・日曜日も電話相談を行います。相談は無料で、秘密は守ります。ひとりで悩まず、相談してください。

■期間：11月14日(月)～18日(金)
8時30分～19時

11月19日(土)～20日(日)
10時～17時

■電話番号

女性の人権ホットライン

☎ 0570(070)810
*通常は、土曜、日曜及び祝日を除く平日の8時30分～17時15分まで相談を受け付けています。



血糖値が気になる人におすすめ!



高血糖(糖尿病)講座

中里地域

今や糖尿病は国民病と言われるようになりました。
糖尿病の発症を防ぐために…
糖尿病であっても重症化による合併症(腎症、脳心血管障害、網膜症など)を引き起こさないために…、高血糖や糖尿病について学びませんか。

日時：平成28年10月18日(火)
18:30～19:45

会場：中里保健センター

講師：小泊診療所長 武田 温 先生

内容：「高血糖を重症化させないために」

◎高血糖とからだの状態



◎検査値の見方について

◎予防方法について

◎治療について

★健診で血糖値が高かった人
★糖尿病治療中の人
★どなたでも…参加できます

申込み：10月14日までに保健センターに申込みください(当日の参加も可能です)

※健診結果をご持参ください※

★先生のお話終了後、町栄養士による、食事ワンポイントアドバイスがあります。



中里保健センター 57-3920

小泊保健センター 64-3748

西北五広域福祉事務組合職員(福祉職)募集

問 西北五広域福祉事務組合 森田学園庶務係 ☎ (26)3100

平成28年度職員採用試験を次のとおり行います。

- 試験職種…福祉職(1人程度)
- 受験資格…社会福祉資格、児童指導員任用資格、保育士及び社会福祉主事任用資格のいずれかを有する者(平成29年3月末日までに資格を取得する見込みの者を含む)で、昭和62年4月2日以降に生まれた者
- 試験日…12月18日(日)
西北五地域療育等支援センター(森田学園隣)
論文試験・面接試験
- 受付期間…11月25日(金) 8時15分～17時まで
(ただし、土・日曜日及び祝日を除く)
※郵送の場合は11月25日必着分まで
詳しくは、問合せ先まで。

労働保険制度のお知らせ

☎ 八戸ワーク五所川原
(34) 4171

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。労働者を一人でも雇っている事業主農林水産業の一部を除くは、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。手続きを行わない場合、職権により強制適用される場合があります。

■**労災保険**…業務災害及び通勤災害により負傷などをした場合、必要な保険給付を行います。
■**雇用保険**…労働者が失業し

OAビジネス科②受講者募集

☎ 五所川原公共職業安定所 ☎ (34) 3171

職業人に必要なビジネス・スキルを身につけ、ワープロ・表計算ソフトを中心としたOfficeソフトを総合的に活用できる知識・技能を習得することができる就職訓練を次のとおり実施します。

- 定員**…20人 / ■**応募資格**…公共職業安定所に求職申込がある人
- 資格取得目標**…Word文書・Excel表計算処理技能認定試験3級など
- 募集期間**…11月7日(月) 正午まで
- 募集期間**…平成28年11月21日(月)～平成29年2月20日(月)
- 受講場所**…ディスパッチカレッジ柏校
- 受講料**…無料ですが、テキスト代(8,208円)および資格試験受験料、駐車料金(月額3,000円)は自己負担となります。
※詳しくは問合せ先まで

た場合、生活安定及び再就職促進のための必要な失業給付を行います。

ふるさと納税
ありがとうございました

○**寄付金額1万円**

- 〈青森県青森市〉 児玉 政光 様
- 〈大阪府豊中市〉 三浦 宏尚 様
- 〈東京都新宿区〉 朝賀 光雄 様
- 〈東京都世田谷区〉 渡辺 健一 様

農業用免税軽油免税証の交付申請受付

☎ 西北地域県民局県税課課税課 ☎ (34) 2111

平成29年3月から使用する農業用免税軽油免税証の交付申請を次のとおり受付します。希望される人は必要書類を揃え、申請してください。

- 日時**…11月24日(木) 9時～15時
- 場所**…五所川原合同庁舎(警察署隣) 1階B会議室(五所川原市栄町10)
- 必要書類など**
 - ①印鑑(認め印)
 - ②耕作証明書
 - ③免税軽油使用者証(初めて申請する人を除く)
 - ④返信用郵便切手402円分
 - ⑤使用機械の譲渡証明書(初めて申請する人及び使用機械に変更のある人のみ)

- 〈長野県上田市〉 藤井 修亮 様
 - 〈神奈川県川崎市〉 林 真悟 様
 - 〈埼玉県さいたま市〉 松原 俊夫 様
 - 〈神奈川県川崎市〉 三国 隆規 様
 - 〈埼玉県越谷市〉 島田 昌信 様
 - 〈千葉県船橋市〉 田口 勝久 様
- 自然が素晴らしいので、もっと一般に浸透できればと思います。観光に力をいれてアピールしてください。

○**寄付金3万円**

- 〈青森県上北郡七戸町〉 町屋 寛一 様
- 〈福岡県北九州市〉 宮田 善之 様
- 〈神奈川県横浜市〉 高橋 裕美子 様
- 〈三重県松阪市〉 松本 光弘 様
- 〈神奈川県横浜市〉 小原 直亮 様
- 〈神奈川県川崎市〉 里村 昌史 様
- 〈神奈川県横浜市〉 森藤 時夫 様

○**寄付金額15万円**

- 〈愛知県西尾市〉 土田 政義 様

○**寄付金額10万円**

- 〈東京都国分寺市〉 阪田 雅裕 様
- 〈神奈川県平塚市〉 山口 隆之 様

○**寄付金額5万円**

- 〈神奈川県鎌倉市〉 井上 俊之 様
- 〈東京都目黒区〉 川口 憲治 様

広告

HONDA 除雪機 ご予約受付中

早得3年補償
早期購入キャンペーン実施中
2016年11月30日まで
安心補償制度が3年間ついています!

サークルK 国道339号
金木自動車学校 オートショップヒラヤマ

AUTO SHOP Hirayama 除雪機のことならホンダスノーショップへ!
オートショップヒラヤマ
青森県五所川原市金木町菅原433-4
TEL 0173-52-4737

静和園だより

感
問

米寿を祝う集い

9月19日(月)、秋晴れに恵まれた敬老の日に、静和園では、米寿を祝う集いを行いました。

88歳を迎えた3人のお祝いに、ふるさと交流会の皆さんも駆けつけて下さり、夏原さんが熱唱した「みちづれ」を始め、全10曲を披露して頂きました。入所者の方々も、懐かしい曲に手拍子をしながら喜んでおりました。



役場封筒への広告募集中です

問 役場総務課広報係 内 162

封筒を作ります。3枠掲載が可能です。

■作成する封筒(予定)

定型角2 縦332mm×横240mm

■広告のサイズ・位置・色

縦70mm×横200mmで裏面に3枠、1色刷(黒)

■作成枚数…20,000枚

■提出期限…10月21日(金)

■申込…申込書と広告案を総務課広報係へ提出してください。申込書は、ホームページからダウンロードもできます。

※封筒が作成され次第、町郵便物の郵送などに使用します。広告料など、詳しいことは、係までお問合せください。

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ「食から始まる豊かな暮らし」

毎日の食事は、健康な体と豊かな心を育てる素です。食育、郷土料理、食の安全など、食に関するさまざまな本を集めました。

新刊情報 [一般]

『危険なビーナス』 東野 圭吾 講談社
『君たちが知っておくべきこと』 佐藤 優 新潮社
『地震イツモマニュアル』 地震イツモプロジェクト ポプラ社
『発達障害とはなにか』 古荘 純一 朝日新聞出版
『クルマのすべてがわかる事典』 青山 元男 ナツメ社

みちのく銀行小泊支店から、NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」モデルの出版社の本「暮らしの手帖」を寄贈していただきました。



9月号の訂正とお詫び

広報なかどまり9月号5ページの芋掘り体験の記事で、「富野こども園」と記載しましたが、正しくは「中里こども園」です。

関係者のみなさんに大変ご迷惑をおかけしました。お詫びし、訂正させていただきます。

〈広報係〉

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域	小泊地域
10月19日 宮越優子 古川節子	10月19日 藪田由比子 秋田谷徳美
相談場所 役場相談室 相談時間 午前9時～正午	相談場所 日本海漁火センター 相談時間 午前9時～正午

※平成28年4月より相談日が次のとおり変更になりましたので、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

中里地域及び小泊地域ともに毎月第3水曜日(ただし、祝日の場合は翌日)

なんでも行政相談

日時…10月26日(水) 午前9時～正午

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。



◆秋の企画展「よそほひー装ひ／粧ひ」nacat「ラクシ」展
 NPO法人アートコアあおもり(naca)コレクションの第二弾として、アフリカやアジアをはじめとする世界各国の衣装・帽子・櫛・杓・装身具など、身体を色とりどりに飾る資料を幅広く紹介します。
 精緻な民族工芸をこの機会にご覧ください。
 日時：10月22日(土)～12月18日(日) 午前9時～午後4時45分(最終入館午後4時15分)／休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日／入館料：通常料金(一般200円、高校学生100円、小・中学生50円)

【お9111111】

◆小泊小6年総合的な学習！

8月末小泊小学校において「小泊と函館の歴史、そして、これからの自分を考えよう」と題する学習が行われ、博物館学芸員が小泊の歴史について出前授業を行いました。
 原始から近世にかけて、小泊地域は北海道との交流拠点に位置づけられ、歴史上北海道由来の資料がたくさん見られることなどを説明しました。



◆中里・金木高校2年インターンシップ！

9月上旬小野喜也(中里高校)・三瀨響雅(金木高校)さんが、図書館・博物館でインターンシップ(就業体験)を行い、開館準備やカウンター業務、博物館資料の取り扱いなど、多彩な仕事を体験しました。

◆武田小学校企画展見学！

9月中旬武田小学校3・4年生が夏の企画展「アフリカへのまなざし」見学に訪れ、金属貨幣や仮面・彫刻など、アフリカの珍しい資料の数々に驚きの声を上げていました。



掛軸の取扱い

拓本作業

119 消防&救急

秋の火災予防運動が始まる

10月17日(月)～23日(日)までの一週間、県内で一斉に秋の火災予防運動が行われます。

火災予防運動は主に、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止することを目的としています。

この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。地域のみなさんが、安全で住みよい町になるよう、火災予防運動を頑張ってくださいと思います。

【住宅防火のちを守る7つのポイント】を紹介いたします。

- ・寝たばこは絶対止める。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。
- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちから消すために、住宅用消火器など



暖房機器を使う前に

この事をふまえて、火災予防運動期間中だけでなく、日々の生活にも役立ててください。

季節も変わり、ストーブなどの暖房機器を使う機会が増えてくると思います。それに伴いホームタンクからの灯油漏れの危険性も考えられるので、ストーブなどを使用する前に、もう一度ホームタンクの腐食などを確認してください。



むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(9月8日実施)

中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748



新岡杏珠ちゃん
(下豊岡)

①仕上げ磨きを毎日しています
②笑顔がかわいい♡

①口頃むし歯をつくらないよう気を付けていることは？
②わが子の自慢できることは？

①歯みがきを楽しくやりたいなと思います
②いつも元気いっぱい遊ぶ



田中麻友実ちゃん
(派立上)

①仕上げみがき ②よく遊び、良く食べ、よく眠り、よく笑う所です



坂田絢ちゃん
(宮川)

①仕上げみがき
②笑顔がとてもステキ



小野裕俐ちゃん
(富野)



①寝る前の仕上げ磨き ②元気で
お年寄りに笑顔であいさつできる所



高杉鳳正ちゃん
(上高根)

①フツ素入りのはみがき粉での仕上げみがき ②おままごが上手♡



沖崎瑛羽ちゃん
(上高根)

①食後の仕上げみがきと半年ごとにフツ素を塗りに歯医者に行く
②お話が上手で面白いことを言っ
て笑わせてくれること



北畠晏ちゃん
(薄市下)



太田葵ちゃん
(下前上)

①毎日の仕上げ磨き
②元気いっぱい笑顔!!



赤石ひなたちゃん
(下前中)

①フツ素スプレーを使用している
②てんしんらんまん

1歳6か月児健診にて

(9月15日実施)

※今回の3歳児健診で、虫歯のない子は10人中9人でした。



成田利休ちゃん
(宮野沢)



中田朔乃ちゃん
(下豊岡)



赤石仁香莉ちゃん
(薄市上)



小山内偉羽武ちゃん
(今泉上)



水上碧人ちゃん
(若葉町)



前川原脩斗ちゃん
(小泊派立)

※今回の1歳6か月児健診では全員に虫歯がありませんでした。

★家族みんなで虫歯予防！
これからも、お口と歯の健康を守ってあげてくださいね！

ひきこもり相談のご案内

「ひきこもり」とは、様々な要因の結果として、6か月以上にわたって学校・アルバイトや仕事など外での社会参加を避け、家庭にとどまっている状態をいいます。生活のほとんどを自室で過ごす人、買い物やドライブなど他者と直接的な交流を持たない外出であればできる人など、人によってその状態は様々です。ひきこもりは一つの原因で生じているわけではありません。様々な要因や背景が絡み合うことが多く、統合失調症やうつ病などの精神疾患、発達障害や知的障害などが関係していることもあります。また明確な原因が見当たらないこともあります。そのため、それぞれの状態に応じて対応・工夫していくことが必要です。家族だけで抱え込まず、ひきこもり地域支援センターに相談してみませんか。●対象：県内にお住いの、ひきこもり状態にある本人やその家族。※相談料は無料です。●電話 本部：0173(787)3953(9時～16時) サテライト：017(735)8066(10時～15時)

まちのイベントカレンダー

10 月			11 月		
16	日	8:10~14:00 第6回大沢内ため池ウォーキング 小泊中文化祭	1	火	13:30~ 運動教室(漁火センター)
17	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)	2	水	14:30~ 運動教室(中央公民館)
18	火	18:00~ 健康講座(中里保健センター)	3	木	スルメイカ味覚まつり
19	水		4	金	
20	木	10:00~12:00 心の健康相談(中里保健センター)	5	土	10:00~16:00 図書室開放(小泊地域)
21	金	小泊小学習発表会	6	日	8:00~ 子ども会廃品回収
22	土	9:00~16:45 秋の企画展「よそほひー装ひ／粧ひ -nacaコレクション」(博物館:~12/18) 9:00~16:00 なかどまり町民文化祭(小泊会場)	7	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)
23	日	9:00~14:00 なかどまり町民文化祭(小泊会場)	8	火	
24	月	なかどまり町民文化祭準備のため体育館休館	9	水	12:50~ 2歳6か月児歯科健診(中里保健センター)
25	火	10:30~11:35 青森県警音楽隊演奏会(小泊小) 13:30~ 運動教室(漁火センター) なかどまり町民文化祭準備のため体育館休館	10	木	12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
26	水	14:30~ 運動教室(中央公民館) なかどまり町民文化祭準備のため体育館休館	11	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
27	木	12:50~ 乳児健診(中里保健センター) 10:00~13:00 北光寿大学異世代交流運動会 なかどまり町民文化祭準備のため体育館休館	12	土	10:00~16:00 小泊小学校体育館開放
28	金	なかどまり町民文化祭(パルナス)	13	日	
29	土	なかどまり町民文化祭(体育センター他)	14	月	
30	日	なかどまり町民文化祭(体育センター他)	15	火	13:30~ 運動教室(漁火センター)
31	月				

NAKADOMARI PUBLIC RELATIONS OCT 2016.

鈴木 勘九郎 92 (長泥)
野上 ゆかり 45 (下高根)
敦賀 のゑ 91 (今泉下)
古川 健造 96 (五林)



長谷川 暁子 (新町1)
今 涉 (小泊派立)
會津 有美 (板柳町)
磯野 蓮 (下前中)
新岡 涼夏 (福浦)
津川 皓潤 (青森市)



金澤 七夏 (女・哲也) 宮野沢
鈴木 葵 (女・悠太) 上豊岡
二郷 梨絵 (女・大志) 長泥
蛭名 奏太 (男・和也) 下豊岡



(8月届出分)

戸籍の窓口

三和 作太郎 92 (若葉町)
金澤 崇 76 (小泊派立)
成田 みち 89 (小泊派立)
佐藤 久枝 73 (新町2)
長谷川 繁美 81 (上町)
白岩 靖文 92 (下前中)
長谷川 光雄 91 (小泊派立)
大石 はちよ 89 (温泉町)
今 政治 78 (薄市下)
大川 ツギ 85 (大沢内)
小山内 健一 68 (今泉上)
成田 きせ 70 (長泥)
塚本 良丸 88 (五林)
片山 サダ 80 (薄市上)

人のうごき

8月末現在(前月比)

人口	11,710人(-17)
男	5,511人(-12)
女	6,199人(-5)
世帯数	5,127(-3)
出生	4
死亡	18
転入	21
転出	24

中泊町青少年問題協議会が主催する中泊町少年の主張大会が、8月29日(月)に総合文化センターパルナスで行われました。今大会から一般町民にも公開されることとなりました。発表が始まる前、同協議会の会長である小野町長は「大人も大きな気づきを得る機会であり、毎年この日をとても楽しみにしている」とあいさつしました。会場には町内小・中学生とその教員を含め、約320人が8人の発表者の語る思いに耳を傾け、中にはハンカチで目頭を押さえている来場者もいました。発表者の原稿を収録した記録集は、町図書館で閲覧が可能です。

■小学校の部

- 中里小6年 **川島 咲** 「桜の木の下で」
- 武田小6年 **佐藤 那砂** 「いつも優しい心を忘れずに」
- 薄市小6年 **新岡 大輝** 「聞こえにくいぼくと友達」
- 小泊小6年 **大西 佑佳** 「あきらめない 前向きな心」

■中学校の部

- 中里中1年 **米塚 孔喜** 「絶対かなえてみせる」
- 小泊中1年 **青山 心音** 「差別をなくすために」
- 中里中2年 **三上 海琴** 「いじめを防ぐために大切なこと」
- 小泊中2年 **升田 亮佑** 「初めての一勝」



転車台への思いを語る

津鉄の日「まち歩き・転車台見学」

津軽鉄道サポーターズクラブは、毎月22日を津鉄の日と制定し、毎月イベントを開催しています。9月22(木)は、津軽中里駅周辺のまち歩きや転車台見学、ミニフォーラムを開催し、約50人が参加しました。

まち歩きでは、中泊町博物館の学芸員・齋藤淳さんの説明を聞きながら、駅周辺の歴史的に価値のある場所を散策しました。次に、(株)津軽鉄道の館山広一さんの案内のもと、中里駅にある転車台を見学しました。

ミニフォーラムでは、弘前市の地域おこし協力隊の米山竜一さんが、津軽鉄道のこれまでの軌跡と転車台への



思いや実際の活用例を紹介しました。最後にパネルディスカッションを行い、五所川原農林高等学校の生徒や、いいなかどまり会が参加し転車台復活について意見を出し合いました。

